

所員の活動状態

論文関係

木材物理第1研究室

後藤輝男

“ポリ酸ビニル樹脂接着剤” 木材工業 Vol 13, No. 131, 132 (1958)

“熱帯地方に於ける合板接着剤の耐久性” 合板検査ノート No. 113 (1958)

木材化学第1研究室

越島哲夫・館 勇

“Studies on mannan in wood pulp. Part II. 4-O-β-D-Glucosyl-α-D-Mannose obtained from dissolving pulp”. Bull. Agr. Chem. Soc. Japan, Vol. 22, No. 1. 11, (1958)

講演関係

木材物理第1研究室

後藤輝男・荒木幹男・後藤良造・梶田 茂

“木材の Dimensional Stability に関する研究 (第2報) (第3報) (第4報),” 第6回日本木材学会大会, 於東大農学部 (昭和33年4月11日)

黒木康雄・梶田 茂

“人造板に関する研究 (第7報) 湿式繊維板の樹脂サイジングについて” 同上

木材物理第2研究室

満久崇麿・佐々木光・浜田良三

“パーティクルボードの研究, 熱圧時における内部温度について” 第6回日本木材学会大会 於東大農学部 (昭和33年4月10日)

木材物理第3研究室

杉原彦一・土肥 修・菊川 茂・齊藤 勇・谷尻正三

“両歯帯鋸による製材に関する研究 (第6報) 挽材

実験 (そのⅡ)” 第6回日本木材学会大会 於東大農学部 (昭和33年4月10日)

木材化学第1研究室

小林 穆

“亜硫酸パルプ廃液に関する研究 (第5報) 色調について” 日本農芸化学会春季大会 於京大農学部 (昭和33年5月3日)

木材化学第2研究室

西本孝一・井上吉之

“木材防腐剤に関する研究 (第25報) 万能老化試験機に依る耐候試験 (3)” 第6回日本木材学会大会 於東大農学部 (部昭和33年4月10日)

木材化学第3研究室

荒木幹男・後藤輝男・後藤良造・梶田 茂

“木材の Dimensional Stability に関する研究 (第2報) (第3報) (第4報)” 第6回日本木材学会大会 於東大農学部 (昭和33年4月11日)

製紙研究室

寺谷文之・木村良次

“ケミグラウンドパルプに関する研究 (2)” 第6回日本木材学会大会 於東大農学部 (昭和33年4月10日)

その他

昭和33年1月22日, 京大農学部林学科3回生約30名4月22日農林省林業試験場に留学中のタイ国山林技師 Thanom Premresmi (Royal Forest Department, Bangkok) 氏が, 同林業試験場木材部改良科長, 堀岡邦典氏と共に, 5月26日本州製紙福知山出張所長加藤清氏, 京都営林署事業課長, 大崎義文氏等, パルプ材協会々員6名, 見学の為来所